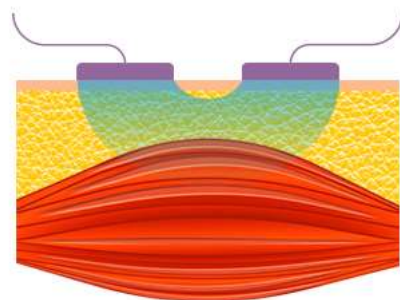


業界初！全く新しい痩身メカニズム

マグニートはパルス電磁界という電磁気ので、身体内部 **10cm** もの深さまで磁界を届けることが可能です。

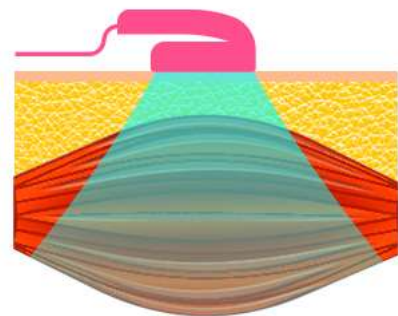
電磁気エネルギーにより、ダイレクト にインナーマッスルを激しく収縮させ、運動による脂肪燃焼と同じメカニズム を体内で起こします。

寝ているだけという意味ではエステティックですが、**本質はトレーニングマシン**です。これからの痩身の常識を変える最先端のマシンです。



一般的なEMS

©dats! MAG-MA



MAGNEAT

驚きの体感と圧倒的な効果

筋肉の内部に到達した磁気によって**超極大収縮**が起こり、電気（EMS）では不可能な、強力で自然な筋肉運動を実現します。

たった 15 分の施術で、なんと腹筋やスクワット **10000 回分のトレーニング効果！** 腹筋運動などの通常の筋肉トレーニングと比べ、**50~100 倍** (理論上) もの運動効果出すことが可能です。また施術後すぐに痩身効果を実感できます！

バウンドがしにくい体を作り、体質改善まで可能です。

マグニートは、**電磁界を使用して筋肉の中に存在する運動神経に作用して筋肉を動かし、筋肉増強により基礎代謝量を増やすことで太りにくい体質へと導いていく** マシンです。

15 分で腹筋やスクワットなどの筋肉トレーニングを 1 万回行ったのと同等の効果を得ることができます。

マグニートと EMS の違い

① 通電の仕組みが違う

一般的な EMS の場合は皮膚にジェルを塗布し、**身体に直接電気を流しジェル越しに通電**を行います。

マグニートの場合は、**磁界を発生させ、その磁界を変化させることにより電気を起こし通電**を行います。

② 筋肉への刺激の仕方が違う

EMS は、**電気を流して筋肉へ電気刺激を与える**ことで筋肉の収縮や緩和を促すマシンです。

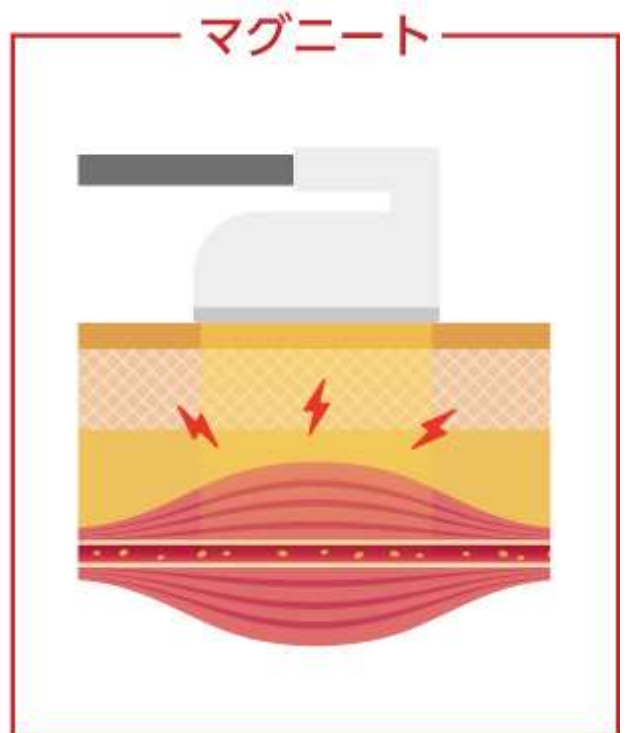
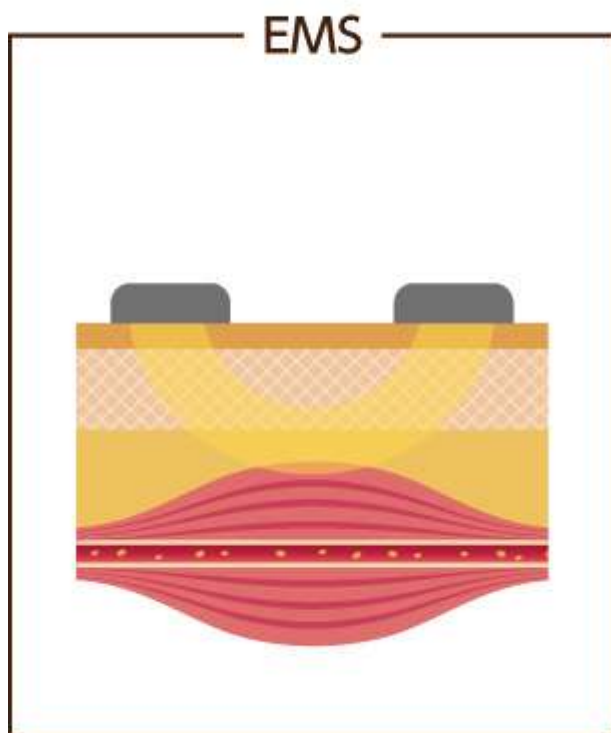
通常は脳からの電気信号が運動神経に伝わることで筋肉が動きませんが、EMS の場合は電気刺激を直接筋肉に与えて半ば強制的に筋肉運動をさせる形になります。

マグニートの場合は、**筋肉に直接電気刺激を与えず、運動神経へ作用する**ことで、通常の筋肉が動く仕組み（脳からの電気信号が運動神経に伝わる）とほぼ同じような筋肉運動をさせることができます。

③ 電気刺激が届く深さが違う

EMS は筋肉の表面層に働きかけるため、**筋肉の深いところまでエネルギーは届きません**。

マグニートの場合は、皮下約 7~10cm までの筋肉全体に均一に刺激を与えられるため、EMS では鍛えられない**インナーマッスル**まで鍛えることが可能



④ ピリピリ感が違う

施術をした際に身体に伝わる「ピリピリ感」です。

EMS は皮膚表面へ刺激を行いますので、ピリピリとした痛みを感じ
じるお客さまもいらっしゃいます。

マグニートの場合は、皮膚表面への刺激がないため、EMS 独特の
ピリピリした痛みを感じません。

また、EMS の中でも高周波のマシンはマグニートと同じく身体の
深部まで電気信号を届けることは理論上可能ですが、その為には

高い出力で施術をする必要があります。

出力を上げれば上げるほどピリピリとした痛みが強くなるためインナーマッスルを鍛えられるくらいの強い出力で施術を行うとなると、お客さまは相当な痛みを我慢する必要が出て来る為あまり現実的ではありません。

一方マグニートはどれだけ高い出力で施術を行ってもピリピリした痛みは一切感じません。

まとめ

- EMS は電気を直接身体に流して通電している。マグニートは磁界の変化により電気を発生させ通電している。
- EMS は筋肉へ直接電気刺激を与えて動かしている。マグニートは運動神経に電気刺激を与えて筋肉を動かしている。
- EMS は筋肉の表面層への刺激の為インナーマッスルは鍛えられない。マグニートは筋肉の深部への刺激の為インナーマッスルを鍛えられる。
- EMS はピリピリとした痛みを感じる場合がある。マグニートは高い出力でもピリピリとした痛みは感じない。

・ **筋収縮時間！**

本質的なボディメイクと体質改善を目的とした施術のターゲットは「インナーマッスル」です。

- ・ 本質的なボディメイクと体質改善を目的とした施術のターゲットは「インナーマッスル」です。

出力（テスラ）が強すぎる場合は、インナーマッスルではなく外側のアウターマッスル（白筋）を鍛えることになり、ボディビルダーのような筋肥大を引き起こします。健康的でしなやかなボディラインづくりで大切なことは「強すぎない出力を長時間じっくり筋収縮させること」マグニートなら1回の筋収縮時間が最長 28 秒。他社のマシンは 5 秒です。

出力よりも「筋収縮時間」こそが普段鍛えることのないインナーマッスルにしっかりと効果を出すのです。

マグニートを受けて痩せない人はセルライトケアから

強力な磁力によってインナーマッスルを動かし脂肪を燃焼させる『マグニート』ですが、これを受けてものすごく痩せる人もいれば、なかなか痩せにくい人もいます。

この違いは、セルライトにあります。

硬い脂肪・柔らかい脂肪

脂肪には「硬い脂肪」と「柔らかい脂肪」があります。

脂肪は本来なら柔らかいものなのですが、冷えなどによって血流が滞ると老廃物が蓄積されていき、やがて硬化していきます。

この状態をセルライトと呼びます。

セルライトは、例えるなら冷凍された食品。なかなか温まらないのが特徴です。

マグニートで燃えるのは柔らかい脂肪

じつは筋肉運動で優先的に燃焼される脂肪は、温まりやすい柔らかい脂肪です。

逆にいうと硬い脂肪はその箇所の筋肉をいくら動かしても優先的には燃焼されないのです。

マグニートで痩せにくいというのは、脂肪がセルライトになっているからです。

内臓脂肪のような燃えやすい部分の脂肪が燃えていだけなので、お腹や太もものような部位にいくらマグニートをかけてもセルライトがなかなか燃えてくれず、痩身効果を実感しにくいのです。

セルライトレベルをチェック

セルライトは、一般的には以下の項目でセルフチェックができます。

- 皮膚をねじると、ぼこぼこ感がある
- 皮膚をつまむと、厚みがあり多少柔らかさもある
- 甘いものが好き
- 常に水を飲んでいる
- 足がむくみやすく、冷え性である
- 身体が重く、腰に痛みがある
- 皮膚表面に冷たさを感じる
- 皮膚表面に色ムラがある
- 傷やあざが治りにくい

チェックした数が多ければ多いほど、セルライトレベルが高いと言えます。

マグニートを受けるより先に、まずはセルライトケアがおすすめです。

最初の1ヶ月はラジオ波がおすすめ

セルライトを柔らかくしていくためには、ラジオ波のような温める施術が効果的です。

痩せたい部分を1ヶ月くらい集中して温めほぐしていくと、その後のマグニートの痩身効果が飛躍的に高まります。

マグニートでいまいち効果を感じられない人は、最初はラジオ波を試してみてください。